

時刻表



【所要時間:110分】

停留所名	時刻				
丸亀港着フェリー	8:50	10:10	13:05	14:35	15:20
丸亀港	8:55	10:15	13:10	14:40	15:25
中津万象園 (丸亀美術館)	9:00	10:20	13:15	14:45	15:30
多度津港	9:05	10:25	13:20	14:50	15:35
多度津駅	9:10	10:30	13:25	14:55	15:40
多度津港	9:15	10:35	13:30	15:00	15:45
中津万象園 (丸亀美術館)	9:20	10:40	13:35	15:05	15:50
丸亀港	9:25	10:45	13:40	15:10	15:55
丸亀駅 (丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	9:30	10:50	13:45	15:15	16:00
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	9:35	10:55	13:50	15:20	16:05
四国水族館	9:50	11:10	14:05	15:35	16:20
宇多津駅	9:55	11:15	14:10	15:40	16:25
宇多津町役場	10:05	11:25	14:20	15:50	16:35
宇多津駅	10:10	11:30	14:25	15:55	16:40
四国水族館	10:15	11:35	14:30	16:00	16:45
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	10:30	11:50	14:45	16:15	17:00
丸亀駅 (丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	10:35	11:55	14:50	16:20	17:05
丸亀港	10:45	12:05	15:00	16:30	17:15

※10月26日(日)は宇多津町役場バス停には停車いたしません。あらかじめご了承ください。

おすすめスポット

多度津町 高見島

映画「男はつらいよ」のロケ地にもなった高見島は、大半が斜面で、急な傾斜地に築かれた見事な石垣と、芸術祭の多彩な作品が楽しめます。高見島の多彩な作品を楽しんだ後は、歴史を感じられる多度津の町を作品鑑賞しながら散策するのがオススメです。



多度津町デジタル
観光MAP
たどつたんぼう



瀬戸内国際芸術祭2025 本島会場

島内には、新作4作品を含む12作品が展示されるほか、様々なイベントも行われます。また、アート作品以外にも古いまち並みや瀬戸内海を望む風景など、歴史・文化・自然を感じられる場所がたくさんあります。アート鑑賞とあわせて島の魅力をお楽しみください。



宇多津町 古街エリア

中世以降港町として繁栄したことから、由緒ある神社仏閣や、古い日本家屋の「町家」が作られ、それが今も多く残っています。四国八十八カ所霊場の第78番札所「郷照寺」、遷座1200年の歴史をもつ「宇夫階神社」など、歴史や文化を感じさせる建物が数多く建ち並んでいます。



宇多津町魅力情報
発信サイト
「うたづさんぽみち」



瀬戸内国際芸術祭2025

広域巡回



バス

10/3~11/9

土・日・祝のみ運行【運行日数14日間】

乗車
無料

※満車の場合はご乗車いただけない
場合がございます。
あらかじめご了承ください。



お問い合わせ:琴参バス株式会社
TEL:0877-22-9191

各バスの時刻表・運行情報はコチラ
(<https://www.kotosan.co.jp/>)



この広域巡回バスは、株式会社トリドールホールディングスによる企業版ふるさと納税を活用して運行しています。丸亀市と株式会社トリドールホールディングスは地域活性化包括連携協定を締結し、文化芸術・観光・離島振興等のテーマで丸亀市の地域活性化を進めています。



1 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

1991年11月23日開館。建築家の谷口吉生氏による美しい建築を丸亀駅前に構え、丸亀市ゆかりの猪熊画伯から寄贈を受けた約2万点の猪熊作品を所蔵する。瀬戸内国際芸術祭2025の開催に合わせて、国内外で活躍する現代美術家・大竹伸朗の個展を開催。



2 中津万象園(丸亀美術館)

貞享5年(1688年)、丸亀藩二代目藩主の京極高豊公が別邸を築いたことに始まる約1万5千坪の池泉回遊式の名庭園。園内には、絵画館(丸亀美術館)、陶芸館を併設しており、絵画館では、ミレー、ルソーなどのパピルゾン派の作品を収蔵している。



3 丸亀市市民交流活動センターマルタス

市民活動を行う団体や個人を支援し、市民・行政・様々な分野のNPO・企業・大学などをつなぎ、これからの丸亀市を担う「ひと」をつくる、「ひとづくり」を支援するための施設。館内にはオープンラウンジやカフェなどがあり、誰でも気軽に交流できる空間である。



MAP



4 丸亀城

高さ日本一の石垣を有する、石垣の名城。四つの層からなる石垣は総高60メートルで、高く美しい曲線が特徴。石垣に鎮座する天守は、現存12天守の1つ。三層三階の天守で、12天守の中で最も小さいが、石垣と調和し、見事な構成美を見せる。天守台からの眺望も素晴らしく、瀬戸内海を一望できる。



5 四国水族館

2020年に開館した宇多津町にある水族館。瀬戸内海や太平洋、四万十川など四国の豊かな水景をテーマに、約400種類を展示。夕暮の海を背景にイルカが泳ぐ幻想的な景観も味わえる。



6 瀬戸内国際芸術祭2025 宇多津エリア

日本屈指の「塩のまち」として栄えた宇多津町。秋会期では、臨海部と古街エリアに、5名のアーティストによる全5作品、10か所で作品が展示される。全国から「塩」に縁のある人々が集まる「塩サミット」が開催される他、様々なイベントも行われる。



瀬戸内国際芸術祭
情報はこちら(町HP)

